

学校再編協議会だより (右京・船津・延命)

発行者 学校再編協議会

会長：和田洋子

副会長：本田栄一、井上茂樹

第12回 学校再編協議会（12月3日）最終回 協議内容

平成27年4月の開校に向けて残り4ヶ月を切りました。学校再編協議会も第12回目を迎え、最終回となり、各学校でも再編に向けての移動、受け入れの最終段階の準備に入りました。

協議会に先立ち、本市教育委員会を代表して安田教育長のご挨拶があり、その中で、協議会委員の方々への協議会への参加と真摯な審議に対する感謝と新しい宅峰中学校の子ども達が1日でも早く環境に慣れ、地域や保護者に愛され、市として誇れる学校を目指したいとの言葉がありました。



校章デザイン
原案作者と補作者



校旗イメージ

1 校章の発表

校章作成小委員会から、第11回学校再編協議会で承認を受けた校章デザイン原案作者の三浦巨樹さん（延命中教諭）と補作者の城崎清彦さん（右京中教頭：美術科）の紹介がありました。また、校章が新しい校旗になったイメージが発表されました。

2 校歌の発表

校歌作成小委員会から、前回の再編協議会の中で出された意見をもとに、作詞者の長友仍世さんに歌詞を再考いただいたこと、また、長友仍世さんに依頼した作曲も完成したことが報告され、長友さん自身の歌唱による校歌が披露されました。

三	二	一	宅峰中学校校歌 作詞・作曲 長友 仍世
未あ 我雲 来あ 大港ら仙の へ宅蛇の遺包御岳は と峰の炎産むの木々雲を つ中学はの 名は眩しき 親ない 天空へ世界にさ 愛とゆ恵と歴史を 創造の学び舎	明日あ澄偉炭片 へ宅ん業都平山 と峰だを栄とから 伝中水映えた見渡す えて学へ 不 希望の大地は 情とゆ悠心は火の 絆のく久の飛び立つ の学歴史を	未あ 有 三 来あ 古 宅 明 池 へ宅 都 ケ の の 山 と峰 の 浪 の 海 丘 山 つ中 漫 に を 輝 望 ない学 夢 は 風 満 望 でゆい に は 羽 翔 ち 向学 の 羽 ば け 抜 け 学 史 を	

3 自転車通学について（報告）

自転車通学に関するアンケート結果の報告があり、自転車通学許可に「賛成」、「条件付き賛成」の意見が90%をこえていました。主な意見は次の通りです。

賛成意見：①距離が遠い人には便利である。
②部活動の練習時間の確保になる。
③不審者対策で自転車の方が安全。

反対意見：①交通量が多い地域で被害者、加害者になる交通事故の危険が伴う。
②どんなに気をつけていても交通事故は起こる。
③下校時に自転車の集団が一斉に校門を出ると危険なことが多い。

これらの意見を参考にしながら、自転車通学については次のような方針で進んでいます。

- (1) 原則として、徒歩通学を奨励する。
- (2) 部活動生徒は自転車通学を許可する。(部活動期間中のみの使用)
- (3) 自宅からの距離によって自転車利用を許可する。(校門から実測 1.5 km以上)
- (4) その他、身体的な理由がある場合は、学校長判断で許可する。

ただし、自転車通学は徒歩通学と比べ交通事故の危険性が増えます。そのため、自転車保険や傷害者保険への加入を強く推奨します。また、交通ルールや自転車の乗り方などマナーの遵守はもちろん、学校での安全指導は十分行っていく予定ですが、保護者や地域の方による交通安全指導のご協力をお願いします。

(主な質問、意見)

(回答)

- ・学校周辺まで乗ってきて、地域に自転車を置いていくことがある。 → 学校でも指導を行うが、地域からも声かけ、学校への報告等の協力をお願いしたい。
- ・車での送迎はどうするのか。 → 病気など特別の理由を除き、原則、徒歩を推奨する。
- ・ヘルメットの種類はあるのか。 → 白のSGマーク付きの通学用ヘルメットを着用する。
- ・誓約書は書かせるのか。 → 許可申請書中の誓約部分に記入いただき、自転車点検に合格した者に自転車通学を許可する。
- ・自転車へのシールはあるのか。 → 鑑札番号付きのシールを貼る。
- ・危険性が高い場所の通学をさせるのか。 → より安全な通学ルートを検討する。

4 学校再編協議会・関連会議等の活動実績（報告）

平成25年6月5日の第1回学校再編協議会から約1年半にわたり、計12回の会議を開催し、施設整備や校名、校章、校歌などの協議を行ったこと、また、制服検討委員会や校章、校歌の小委員会、さらには通学路の安全点検や施設の見学等の各種活動の実績報告がありました。

5 その他

(要望・質問)

(回答)

- ・校則についての確認(靴下の色) → 生徒指導委員会へ意見として伝える。
- ・JRの踏切改修の計画 → 県からJRについて要望書提出済み、回答待ち。
- ・各学校の記念碑や資料の保存 → 地域からの意見等を聞いて対応する。

6 会長・副会長あいさつ

和田会長

新校開校まであと4ヶ月となり、再編協議会を通じて、地域の方や保護者の方の支えがあったの学校であると実感しました。再編協議会での約一年半で、地域の方や保護者と方とのつながりが持てたことが大きな収穫になりました。新しい宅峰中学校への皆様の期待にそえるように、教育内容の充実に取り組み、魅力あふれる宅峰中学校づくりを目指していきます。

本田副会長

子ども達は新しい学校に向けて期待と不安があるようです。その中で、子ども達は生徒会を中心として、みんなで新しい学校を創り上げていこうとモチベーションを高めているところです。3校が一つになって学力面、体力面、精神面で素晴らしい学校になるものと信じ、課題を一つひとつ解決しながら、宅峰中が発展していくことを祈念しています。

井上副会長

教育とは子どもの未来を作っていく仕事であると思います。今回の再編は大牟田市の歴史に残る事業であり、そのことに関われたことは大変幸せだと思います。大変なことも多かったが、やりがいのあるものでした。地域や保護者の協力なしにはできないことであり、教育観についてもいろいろと学ばせてもらいました。残り4ヶ月、有終の美を飾れるよう、しっかり取り組んでいきたいと思ひます。

【学校再編協議会事務局 右京・船津・延命中学校】